

SONY®



サラウンドサウンドシステム
取扱説明書

CECH-ZVS1J

PS3®

PlayStation®3

警告 安全のために

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故を起こすことがあります。

この取扱説明書と PlayStation®3 の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。小さなお子様には、保護者の方がお読みのうえ、安全にお使いください。



「安全のために」の注意事項を守る

3～5 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。6 ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

設置時や 1 年に 1 度は、AC アダプターや電源コードに傷みはないか、AC アダプターとコンセントの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネット、AC アダプター、電源コードなどが破損しているのに気づいたら、インフォメーションセンター（裏表紙）に相談してください。

異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



- ① 電源を切る
- ② 電源プラグをコンセントから抜く
- ③ インフォメーションセンター（裏表紙）に連絡する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く



専用のACアダプターと電源コードを使う

付属のACアダプターと電源コードは本製品だけで使用できる専用品です。他の製品では使用できません。また付属のACアダプターと電源コード以外は本製品で使用しないでください。発熱により火災・感電の原因となります。



禁止

ACアダプターや電源コードを傷つけない

傷ついたまま使うと、火災や感電の原因となります。

- 加工しない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 物を載せない。ケーブルを引っ張らない。
- コンセントからACアダプターを抜くときは、電源プラグを持ってまっすぐ抜く。
- 本体やACアダプターにケーブルを巻きつけない。



禁止

→ 万一、電源コードが傷んだら、インフォメーションセンター（裏表紙）に相談してください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

内部に水や異物を入れない 本製品の上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない

火災や感電の危険をさけるために、本製品を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないで下さい。また、本製品の上に花瓶などの水の入ったものを置かないで下さい。

本製品の上に、例えば火のついたローソクのような、火災源を置かないで下さい。

→ 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源ボタンを切り、電源プラグをコンセントから抜き、インフォメーションセンター（裏表紙）に相談してください。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となることがあります。

→ 内部の点検や修理はインフォメーションセンター（裏表紙）に相談してください。



分解禁止

雷が鳴りだしたら、本体、ACアダプター、電源コードに触れない

感電の原因となります。



接触禁止

ぬれた手で電源コードや電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

背面のユニット開口部に手を入れない

感電や故障の原因となることがあります。



禁止

通風孔をふさがない

本体が過熱して、火災やけが、故障の原因となります。風通しを良くするために次のことを守ってください。

- 本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに設置しない。
- 壁などから5cm以上離して設置する。
- 毛足の長いじゅうたんや布団の上に設置しない。
- 密閉された狭い場所に押し込まない。
- 布などで包まない。
- ほこりをためない。



禁止

長期間使わないときやお手入れをするときは、電源コードのプラグをコンセントから抜く

火災や感電の原因となります。



プラグをコンセントから抜く



上に乗ったり、座ったりしない

落ちてけがの原因となることがあります。また、本製品を傷める原因となります。



禁止

大音量で長時間つづけて聞かない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

→ 呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。



禁止

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。



禁止

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに接続する

本機は容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いて下さい。通常、本機の電源スイッチを切っただけでは、完全に電源から切り離せません。



指示

本体とケーブル類は正しく配置する

ケーブルなどを足を引っかけると、本体が倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。



指示

使用中の本体や AC アダプターを長時間さわらない

使用状況によっては、本体や AC アダプターの温度が 40℃ 以上になることがあります。

この状態で長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけど*の原因となります。

* 低温やけどは、比較的低い温度（約 40℃ 以上）のものに長時間皮膚がふれたままになっていると起こるやけどのことです。



禁止

変圧器や DC/AC インバーターを使わない

海外旅行者用の変圧器や、自動車の DC/AC インバーターなどに AC アダプターをつなぐと、AC アダプターが発熱し、やけどや故障の原因となります。



禁止

クレジットカードや定期券などの磁気製品を近づけない

本体には磁石を使った部品が内蔵されているため、磁気製品の記録に影響を与えることがあります。



禁止

本体を持ち運ぶときは気を付ける

本体は、落とさないように注意して持ち運んでください。不安定な状態で持ち運ぶと、本体が落下し、けがや故障の原因となります。



注意

本体や AC アダプターが熱いと感じたときは、使用を中止する

低温やけどや故障の原因となります。



指示

不要になった本体や周辺機器は廃棄方法に注意する

本体や周辺機器は金属やプラスチックでできているため、燃やすと危険です。廃棄するときは、各自自治体の指示に従ってください。



指示

電池についての安全上のご注意

本製品では以下の電池をお使いいただけます。
電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

ボタン型電池 リチウム電池CR2025

 危険

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることもあります。



必ず次の処理をする

- 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。



 警告

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

- 電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。
- 万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。



電池を火の中に入れて、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



指定以外の電池を使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



＋と－の向きを正しく入れる

- 電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。
- 機器の表示に合わせて、正しく入れてください。



使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。



使用上のご注意

ステレオを聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さな音でも周囲にはよく通るものです。



窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

テレビ画面に色むらが起きたら

本製品によりテレビ画面に色むらが起きた場合は、テレビの電源を切り、15～30分後に再び電源を入れてください。それでも色むらが残るときは、本製品をさらにテレビから離してください。

機銘板について

機銘板は、本体の底面に貼ってあります。

本製品のお手入れのしかた

本製品の汚れは、柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

目次

安全のために	2
使用上のご注意	6

接続と準備

内容品を確かめる	8
各部の名前と働き	10
設置する	13
PlayStation®3 を接続する	14
電源コードを接続する	14
PS3® の音声出力を設定する	15

PS3® の音声を再生する

入力を選ぶ	16
サラウンド効果を楽しむ	16
その他の効果をかける	17

メニューの設定をする

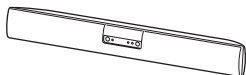
メニューを使う	18
項目を設定する	18

その他

故障かな?と思ったら	20
保証書とアフターサービス	21
主な仕様	22
著作権/商標	23

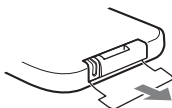
内容品を確認める

- 本体 (1)
- 光デジタルケーブル (2.5 m) (1)
- リモートコントローラ (RM-ANU095) (1)
- ACアダプター (1)
- 電源コード (1)
- 取扱説明書 (本書) (1)



リモートコントローラの準備をする

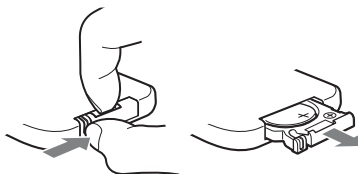
リモートコントローラの準備をするときは、絶縁シートを引き抜いてリモートコントローラを使用できる状態にしてください。リモートコントローラには電池がすでに入っています。



電池の交換について

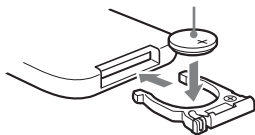
電池が消耗してくると、リモートコントローラで操作できる距離が短くなります。次の手順で新しい電池と交換してください。電池はふつうの使いかたで約6ヶ月もちます。

- 1 タブを内側に押し込みながら、溝に爪をかけて電池ケースを引き出す。



- 2 +面を上にして新しい電池を入れる。

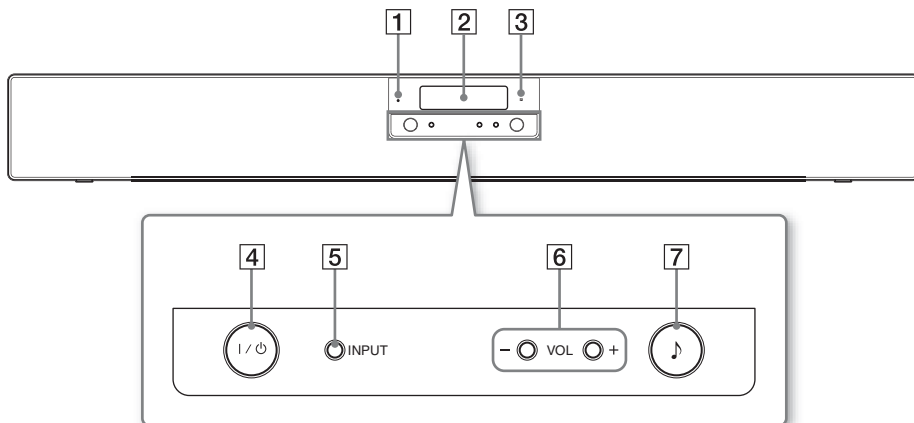
リチウム電池CR2025（別売品）



- 3 カチッと音がするまで電池ケースを差し込む。

各部の名前と働き

前面



1 POWERランプ

以下のように点灯します。

緑：電源が入っている。

消灯：電源が切れている。

2 表示窓

3 受光部

ご注意

- 受光部に、直射日光や照明器具の強い光があたらないようにご注意ください。リモートコントローラで操作ができないことがあります。

4 電源ボタン

5 INPUTボタン

再生する入力ソースを選びます。

押すたびにデジタル入力とアナログ入力が切り換わります。

6 音量+ボタン／音量-ボタン

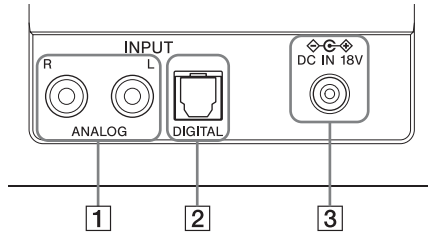
7 サウンドフィールドボタン

サウンドフィールドを選びます。

押すたびに、次のように切り換わります。

DYNAMIC→STEREO→VIVID→STD
→DYNAMIC…

背面



① 音声入力端子

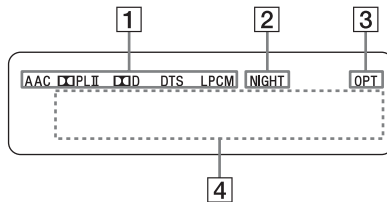
PSP® (PlayStation®Portable)のヘッドホン端子またはPSP®goのヘッドホン／マイク端子とつないで、PSP®の音声を入力できます。

② DIGITAL入力端子

PS3®の音声を入力できます。

③ DC IN 18V 端子

表示窓



① 音声フォーマット表示

本体に入力されている音声フォーマットが点灯します。

AAC : MPEG-2 AAC

PLII : ドルビープロロジックII

D : ドルビーデジタル

DTS

LPCM : リニアPCM

② NIGHT

NIGHTモードのときに点灯します。

③ OPT

デジタル入力を選んでいるときに点灯します。


④ メッセージ表示領域

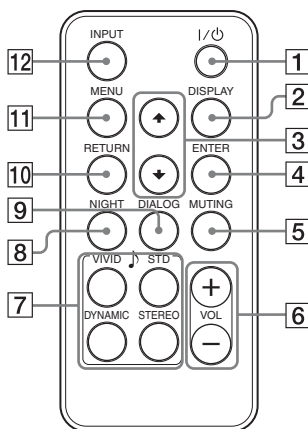
音量や設定メニュー、サウンドフィールドや選ばれている外部入力などを表示します。

リモートコントローラ

付属のリモートコントローラを使って、本体を操作することができます。

ヒント

- リモートコントローラは、本体の受光部（）に向けて操作してください。



1 電源ボタン

2 DISPLAYボタン

表示窓の設定を変更することができます。押すたびに「ON」と「OFF」が切り換わります。お買い上げ時の設定は「ON」です。

- 「ON」：常時、表示窓を点灯します。
- 「OFF」：常時、表示窓を消灯します。本製品を操作したときに、数秒間表示窓を点灯します。

ヒント

- 「DISPLAY」が「OFF」に設定されていても、消音機能が有効になっているときやPROTECT状態のときは、表示窓は常時点灯します。

3 方向キー上／方向キー下

設定を選びます。

4 ENTERボタン

設定を決定します。

5 MUTINGボタン

本体の音声を消音します。押すたびに「ON」と「OFF」が切り換わります。

6 音量＋ボタン／音量－ボタン

7 サウンドフィールドボタン

8 NIGHTボタン

9 DIALOGボタン

10 RETURNボタン

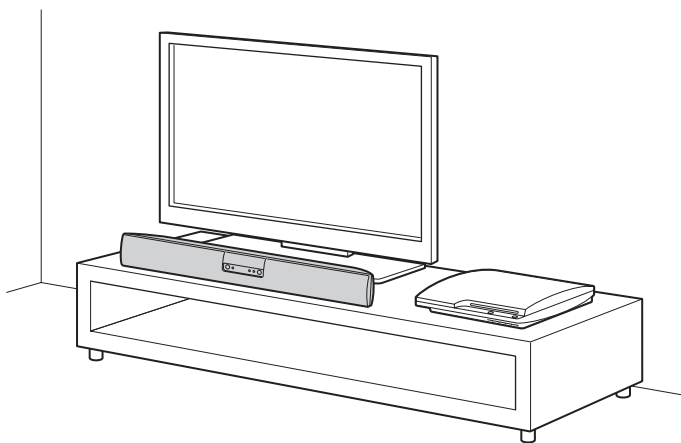
MENU内のひとつ前の項目に戻ります。またはMENUから通常表示に戻ります。

11 MENUボタン

12 INPUTボタン

設置する

本製品は、テレビの前に設置してください。

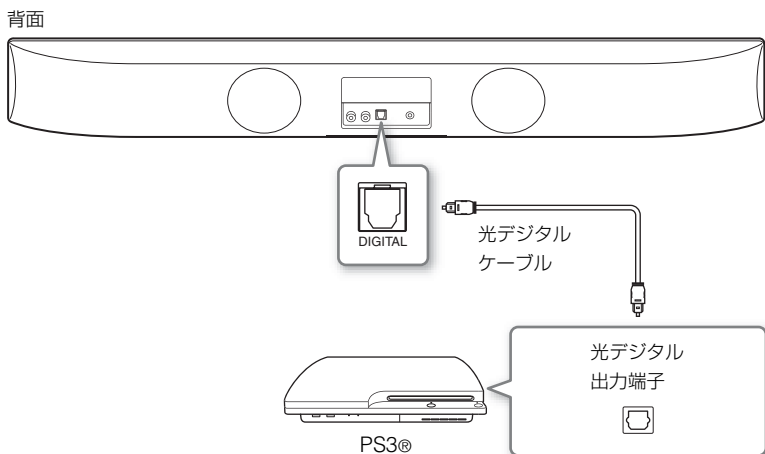


ヒント

- 本製品を設置するときは、スピーカー背面とテレビまたは壁を5 cm以上離してください。
- 本体でテレビの受光部をさえぎらないようにしてください。テレビのリモートコントローラでテレビを操作できなくなることがあります。
- 本製品を設置するときは、背面のスピーカー部分を持たないようにしてください。
- 本体は平らな場所に安定するように設置してください。底面が浮いていたり傾いていると、余分な振動の原因となる場合があります。

PlayStation®3を接続する

PS3®の光デジタル出力端子と本体のDIGITAL入力端子を、付属の光デジタルケーブルでつなぎます。



電源コードを接続する

電源コードのプラグは、すべての接続が終わったあとにコンセントにつないでください。

1 ACアダプターに電源コードをつなぐ。





2 本体背面の⦿⦿⦿DC IN 18V 端子に、ACアダプターを差し込む。

3 電源コードのプラグをコンセントに差し込む。



ご注意

- 電源コードをつないで約20秒待ってから、本製品の電源ボタンを押して電源を入れてください。
- 本製品は、コンセントの近くでお使いください。使用中に不具合が生じた場合は、すぐにコンセントから電源プラグを抜き、電源を切ってください。

PS3®の音声出力を設定する

- 1 PS3®の  (設定) から  (サウンド設定) を選ぶ。
- 2 [音声出力設定]を選ぶ。
- 3 [光デジタル]を選ぶ。
- 4 次の項目の音声出力フォーマットをすべて選ぶ。
 - Dolby Digital 5.1 ch
 - DTS 5.1 ch
 - AAC
 - Linear PCM 2 ch 44.1 kHz
 - Linear PCM 2 ch 48 kHz

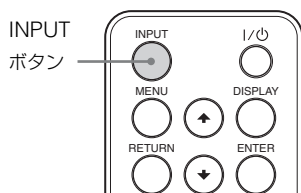
本製品とテレビの両方からPS3®の音声を出力するには

- 1 PS3®の  (設定) から  (サウンド設定) を選ぶ。
- 2 [音声同時出力]を選ぶ。
- 3 [入]を選ぶ。

ヒント

- PS3®のHDMI出力端子とAVマルチ出力端子からも、Linear PCM 2chの音声を出力することができます。
- 本製品で音声を楽しむときは、テレビの音量を最小にしてください。本製品を使い終わったあとはテレビの音量を上げてください。
- [音声同時出力]機能を使うためには、PS3®のシステムソフトウェアをバージョン 3.30以上にする必要があります。

入力を選ぶ



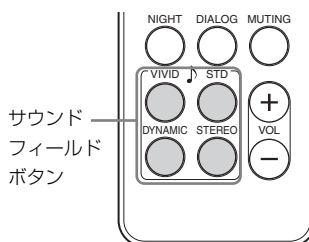
INPUTボタンを押して、「DIGITAL」か「ANALOG」を選ぶ。

表示窓に選んだ入力名が表示されます。ボタンを押すたびに、「DIGITAL」と「ANALOG」が切り換わります。

選んだ入力	再生する機器
DIGITAL	DIGITAL入力端子につないだPS3®
ANALOG	音声入力端子につないだPSP®

サラウンド効果を楽しむ

本製品では、PS3®ゲームの音声出力に最適化したサウンドフィールドを楽しめます。お好みの効果を選んでください。お買い上げ時の設定は「DYNAMIC」です。



お好みのサウンドフィールドボタンを押す。

表示窓に選択したサウンドフィールドが表示されます。

サウンドフィールドの種類

サウンドフィールド	効果
DYNAMIC	迫力ある低音と高音で、臨場感のある音質を楽しめます。
STEREO	ステレオ音声のゲームに適しています。マルチチャンネル音声はダウンミックスされます。
VIVID	幅広い音層でサラウンド効果を強調します。
STD (STANDARD)	音割れや音切れを防ぎ、ソース本来の音質を楽しめます。

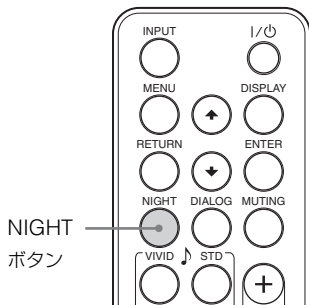
ヒント

- サウンドフィールドは入力ごとに設定できます。

その他の効果をつける

小さい音量でもはっきりとした音声を聞く (NIGHTモード)

夜などに小さい音量でも音響効果やセリフの明瞭さを失わずに音声を楽しめます。お買い上げ時の設定は「OFF」です。

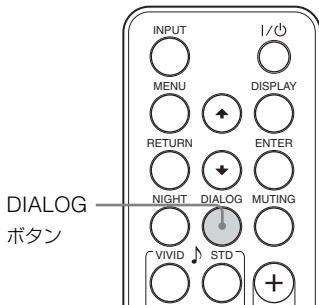


NIGHTボタンを繰り返し押して、**「ON」**か**「OFF」**を選ぶ。

- 「ON」：NIGHTモードに設定されません。
- 「OFF」：NIGHTモードに設定されません。

ゲーム内のセリフやナレーションをはっきり聞く (DIALOGモード)

この機能を使うことで、ゲーム内のセリフがはっきりと聞こえます。お買い上げ時の設定は「MID」です。



DIALOGボタンを繰り返し押して、**設定**を選ぶ。

押すたびに、次のように切り換わります。

MID→HIGH→LOW→MID…

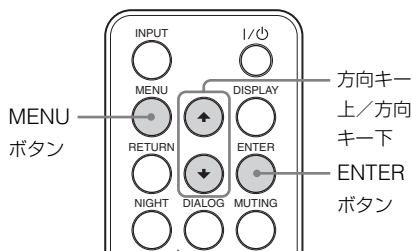
- 「LOW」：セリフのレベルを最小にします。
- 「MID」：セリフのレベルを標準にします。
- 「HIGH」：セリフのレベルを最大にします。

ヒント

- この機能は、サウンドフィールドが「STEREO」に設定されているときには動きません。

メニューの設定をする

メニューを使う

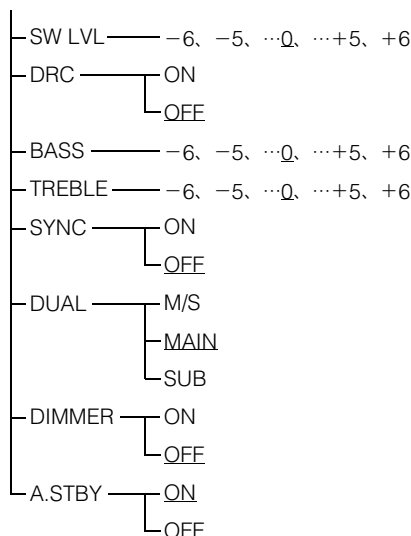


- 1 MENUボタンを押して、メニュー画面を表示させる。
- 2 方向キー上/方向キー下を繰り返し押し、設定したい項目を選び、ENTERボタンを押して決定する。
- 3 MENUボタンを押して、メニュー画面の表示を消す。

リモートコントローラのMENUボタンを押すと、次の項目を設定できます。

お買い上げ時の設定は下線の項目です。

MENU



ヒント

- 電源コードを抜いても、設定は保持されます。

項目を設定する

■ SW LVL

サブウーファースのレベルを調節することができます。-6から+6まで13段階で調節できます。

■ DRC

サウンドトラックのダイナミックレンジを狭くします。小さな音量でもドルビーデジタルを楽しめます。

- 「ON」：制作者が意図したようなダイナミックレンジで音声を再現します。
- 「OFF」：ダイナミックレンジは圧縮されません。

■ BASS

音声の低域レベルを調節することができます。-6から+6まで13段階で調節できます。

■ TREBLE

音声の高域レベルを調節することができます。-6から+6まで13段階で調節できます。

■ SYNC

テレビの映像が本機の音声より遅れる場合、この機能で映像と音声を合わせることができます。

- 「ON」：音声と映像のずれを調節します。
- 「OFF」：SYNC機能が動きません。

ヒント

- この機能を使っても、完全に映像と合わせることはできない場合があります。

■ DUAL

2ヶ国語放送の音声を切りかえます。

「M/S」(主/副) : 左スピーカーから主音声、右スピーカーから副音声を同時に再生します。

「MAIN」(主音声) : 主音声だけを再生します。

「SUB」(副音声) : 副音声だけを再生します。

■ DIMMER

表示窓の明るさを2段階で調節することができます。

「ON」 : 表示が暗くなります。

「OFF」 : 通常状態。

■ A.STBY

無駄な電力消費を抑える機能です。音声入力がなく、操作しない状態が約30分以上続くと、自動的に電源が切れます。

「ON」 : オートスタンバイ機能が働きます。

「OFF」 : オートスタンバイ機能が働きません。

ヒント

- 電源が切れる約2分前から、表示窓に「A.STBY」が点滅します。

その他

故障かな? と思ったら

故障かな? と思ったときは、次のことを確かめてください。また、当社ホームページのサポートページ (<http://www.jp.playstation.com/support/>) もあわせてご覧ください。それでも正常に動作しないときは、インフォメーションセンター (裏表紙) にお問い合わせください。

電源

電源が入らない

→ ACアダプター、電源コードがしっかり差し込まれているか確認する。



本体の電源が勝手に切れてしまう

→ オートスタンバイ機能が働いています (19ページ)。

音声

Dolby DigitalやDTSのマルチチャンネルの音声が再生されない

→ ブルーレイディスクやDVDなどを再生しているときは、Dolby DigitalやDTSフォーマットの音声を選んでいるか確認する。

→ PS3®の  (設定) →  (サウンド設定) → [音声出力設定] が正しく設定されているか確認する (15ページ)。

サラウンド効果が得られない

→ サウンドフィールドの設定と入力信号によっては、サラウンド処理 (16ページ) が働かないことがあります。

本機の音声がテレビの映像より遅れる

→ 「SYNC」がオン (入) に設定されていたら、「SYNC」をオフ (切) に設定する。


PS3®の音声がでない、または音が小さい

- 音量+ボタンを押し、音量を確認する。
- MUTINGボタンや音量+ボタンを押し、消音機能を解除する。
- 入力が正しく選択されているか確認する。
- 光デジタルケーブルがPS3®の端子と本体の端子の奥までしっかり差し込まれているか確認する。

音が途切れたり、ノイズが出る

→ 「本製品で対応するデジタル入力フォーマット」を確認する (22ページ)。

リモートコントローラが機能しない

- 本体の  受光部に向けて操作する。
- リモートコントローラと本体との間に障害物を置かない。
- 電池が古い場合は、電池を新しいものに取り換える。
- リモートコントローラの正しいボタンを押しているか確認する。

その他

表示窓に「PROTECT」が点滅表示される

→ 電源ボタンを押して電源を切り、「STANDBY」が消えたら電源コードのプラグをコンセントから抜いて、本体の通気口がふさがっていないか確認する。

これらの処置をしても正常に動作しないときは

- 上記をためしても操作できない場合は、次の手順でリセットしてください。
 - 1 電源ボタンを押して電源を入れる。
 - 2 本体のINPUTボタン、音量-ボタンを押しながら、本体の電源ボタンを押す。表示窓に「RESET」と表示され、メニューやサウンドフィールドなどがお買い上げ時の状態に戻ります。

保証書とアフターサービス

保証書

- 保証書は外箱に印刷されています。大切に保管してください。
- 保証書に、お買い上げ日と店名、住所、電話番号が記入されていることを確かめてください。

アフターサービス&保証規定

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証期間後はインフォメーションセンターにご相談ください。
- 保証期間中に正常な使用状態（取扱説明書などの注意書きに従った使用状態）で故障した場合は、当社にて無料で交換／修理します。
- 保証期間内でも、次の場合は交換／修理をお断りします。
 - 保証書がない場合
 - 保証書に、お買い上げ日、販売店印がない場合
 - 保証書が改ざんされている場合
 - 保証書が本製品のものではない、または本製品のものとは確認できない場合
 - 使用上の誤り、他の製品から受けた障害
 - お買い上げ後の外的要因（落下、衝撃・圧力などの負荷、液体／異物の混入など）による故障および損傷
 - 火災／地震／風水害／その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
 - 一般家庭外（例えば業務用）で使用したことによる故障および損傷

- シリアルラベルがない、または、はがした痕跡のある製品
- 損傷が激しく、修理しても機能の維持が困難な場合
- 1) ～10) に該当すると当社が判断した場合

4 交換／修理について

- 故障製品と一緒にお送りいただいたものは、返却いたしかねます。お客様が製品購入後に取り付けた物品（シールなど）は取りはずしてからお送りください。
- お送りいただいた製品は、当社の判断により交換または修理の対応を行います。交換の場合、故障内容の説明はいたしかねます。また、環境保護などのため、交換／修理時に再生部品を使用することがあります。
- 交換の場合、お客様からお送りいただいた製品や箱、および修理にあたって取りはずした故障部品については、2)の理由により当社の所有物として回収します。あらかじめご了承ください。
- 保証期間後の交換／修理は行っておりません。

5 梱包について

お送りいただく場合は、輸送中に製品が破損しないよう充分注意して梱包してください。不十分な梱包により、輸送中に製品が破損したと考えられる場合は、交換／修理をお断りします。

6 ご注意

- 出張交換／修理の依頼はお受けしていません。
- 部品単品の販売は一切行っていません。
- この製品の保証は、当社および当社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

- 4) この製品の保証は日本国内においてだけ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 5) 当社はこの規定をいつでも更新・修正できるものとし、アフターサービスの際には最新の規定が適用されるものとします。この規定に関する最新の情報については、当社ホームページのサポートページ (<http://www.jp.playstation.com/support/>) をご覧ください。

アフターサービスのご利用につきましては、当社ホームページのサポートページ (<http://www.jp.playstation.com/support/>) をご覧いただくか、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

主な仕様

本製品で対応するデジタル入力フォーマット

本製品で対応するデジタル入力フォーマットは以下のとおりです。

- Dolby Digital
- DTS
- MPEG-2 AAC (ARIB)
- リニアPCM(2ch)*

* リニアPCMは、48 kHz以下のサンプリング周波数に対応します。

アンプ部

実用最大出力合計値

50 W

実用最大出力 (非同時駆動、JEITA*)

フロント部：10 W+10 W、6 Ω、1 kHz

サブウーファー部：15 W+15 W、8 Ω、100 Hz

* JEITA (電子情報技術産業協会) による測定値です。

スピーカー

フロントスピーカー部

形式 フルレンジスピーカーシステム
パスレフ型

使用スピーカー

50 mm × 90 mm

定格インピーダンス

6 Ω

サブウーファー部

形式 サブウーファーシステム
パッシブラジエーター型

使用スピーカー

65 mm × 2 (サブウーファー)

65 mm × 4 (パッシブラジエーター)

定格インピーダンス

8 Ω

一般

入力端子	音声入力端子 (1) DIGITAL入力端子 (1)
電源	DC18 V (2.6 A) (付属のACアダプターを接続して、AC100 V～240 V、50/60 Hz、電源から使用)
消費電力	約20 W スタンバイ時：0.5 W以下
動作環境温度	5℃～35℃

本体

最大外形寸法 (約)	720 mm × 85 mm × 87 mm (幅/高さ/奥行き)
質量 (約)	2.4 kg


ACアダプター

入力	AC 100 V～240 V、50/60 Hz
出力	DC 18 V、2.6 A
最大外形寸法 (約)	121 mm × 53 mm × 33 mm (幅/高さ/奥行き)
質量 (約)	240 g

仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

著作権／商標

“PS”、“PlayStation”、“PSP”、および“PSP”は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

“SONY” および “” はソニー株式会社の登録商標です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic、“AAC” ロゴ及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



米国特許番号：5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 の実施権、及び米国、世界各国で取得済み、または出願中のその他の特許に基づき製造されています。DTSおよび記号はDTS, Incの登録商標です。DTS Digital SurroundおよびDTSロゴはDTS, Incの商標です。製品はソフトウェアを含みます。© DTS, Inc. 無断複写・転載を禁じます。





株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント インフォメーションセンター
URL <http://www.jp.playstation.com/support/>
TEL 0570-000-929 (PHS,一部のIP電話でのご利用は 03-3475-7444) 受付時間10:00~18:00

お客様にご提供いただく個人情報のお取り扱いにつきましては、PlayStation®3の取扱説明書、または
インフォメーションセンターでご確認いただけます。

SONY



COMPUTER
ENTERTAINMENT®

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント



* 4 1 9 8 7 9 2 0 1 * (1)